

Logitec

DiALIVE

Sound Recorder for Walkman®

LIC-WMREC01 シリーズ 操作ガイド

Walkman, ウォークマンは、ソニー株式会社の登録商標です。なお、以降の本文中ではTM、®マークは省略しています。

このたびは、ロジテックの「Sound Recorder for Walkman」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この操作ガイドでは、本製品の導入手順と操作方法について説明しています。
本書をお読みになり、正しく導入作業をおこなってください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込み等は考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

WM-PORT 専用

本製品は WM-PORT を搭載した「ウォークマン」でご利用いただけます。

- 操作前に、必ず裏面の「安全上のご注意」をお読みになったうえで、正しく操作をおこなってください。
- 講演、演奏など著作権を侵害するおそれがある音声は、主催者の許可を得たうえで録音してください。

本製品について

本製品は、「ウォークマン」の WM-PORT に接続して使用する、高性能ステレオマイクを搭載した「ウォークマン」専用録音アダプタです。本製品を接続した「ウォークマン」で「ダイレクトエンコーディング」機能を利用することで音声を録音することができます。また、外部入力 (AUX IN) 端子を搭載しており、テープレコーダーなどの外部ソースからの録音にも対応しています。

本製品を接続すると、自動的に「ウォークマン」に認識されます。録音の開始/停止、音質の調整は「ウォークマン」のメニューの「録音」から操作します。操作については、「ウォークマン」の取扱説明書をお読みください。

「ウォークマン」の WM-PORT ジャックに接続して使用します。

LED ランプ
本製品に電源が供給されているときに青色に点灯します。

ステレオマイク
(L: 左チャンネル, R: 右チャンネル)
音声を録音するためのステレオマイクです。

3.5φステレオミニジャック (AUX IN)
テープレコーダーやレコードプレーヤーなどの外部ソースを接続し、録音するときに使用します。

※外部ソースを接続すると、自動的に本体のマイクはオフになります。

USB インターフェース: Mini-B タイプ (USB)
別売の USB2.0 対応ケーブル (エレコム製推奨) でパソコンと接続することで、SonicStage や LISMO Port などと同期を取ることができます。また、別売の USB 充電器を利用すれば、バッテリー残量を気にすることなく「ウォークマン」を充電しながら録音できます。

※USB ケーブルは同梱しておりません。
※USB ケーブルでパソコンと接続中は、録音できません。

ウォークマン

WM-PORT を搭載し、ダイレクトエンコーディング機能を持つ「ウォークマン」で使用できます。2008 年 8 月現在、接続できる「ウォークマン」は次の通りです。

NW-A828	NW-A829
NW-A829/N	NW-A916
NW-A918	NW-A919
NW-A919/BI	NW-S615F
NW-S616F	NW-S715F
NW-S716F	NW-S718F
NW-S703F	NW-S705F
NW-S706F	NW-S706F/T
NW-S605	NW-S603

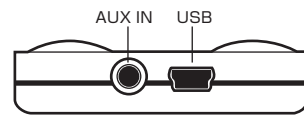
音量切り替えスイッチ

スライドスイッチにより、音量設定を切り替えることができます。AUX IN に外部ソースを接続したときは、音量設定は無効になります。

■HI
楽器の演奏など、比較的大きな音量を録音するときに選択します。音割れを抑えて、クリアな音質で録音できます。

■LOW
会議や講義など、小音量の音声を録音するときに選択します。音声がノイズに埋もれることなく、クリアな音質で録音できます。

本製品には、内蔵マイクに入力される音量が突然変化したときに、自動的に安定した録音を可能にする、「オートゲインコントロール機能」を搭載しています。オートゲインコントロール機能は、音量切り替えスイッチを HI/LOW どちらに合わせても動作します。



< 側面図 >

録音してみましょう

本製品を「ウォークマン」に接続し、音声を録音してみましょう。
本製品を使用する前に、「ウォークマン」の本体ソフトウェアを最新バージョンにしておきましょう。

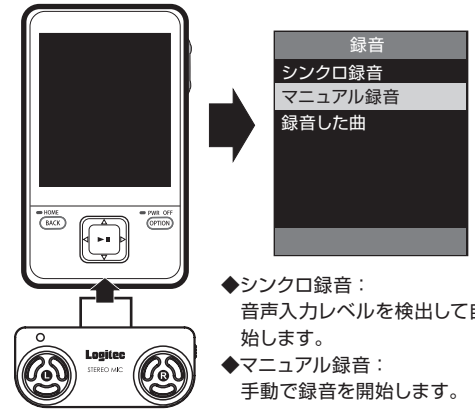
「ウォークマン」の操作方法や録音に関する制限事項については、「ウォークマン」の取扱説明書をお読みに確認してください。

1 本製品を「ウォークマン」に接続します

本製品を「ウォークマン」の WM-PORT ジャックに接続します。自動的に「ウォークマン」に認識され、LED ランプが点灯します。

「ウォークマン」を操作して、「録音」メニューを表示し、録音方法を選択します。

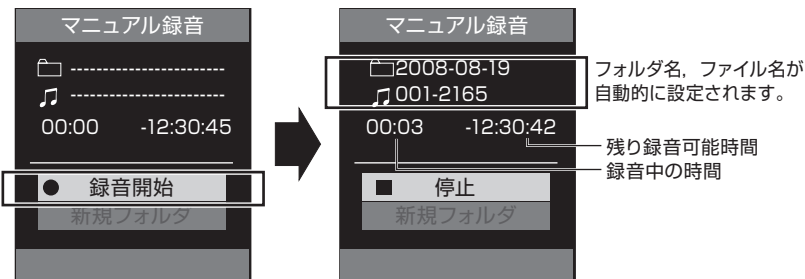
「ウォークマン」の画面イラストは NW-A828 のものです。それ以外の機種では画面表示が異なることがあります。



- ◆シンクロ録音：音声入力レベルを検出して自動的に録音を開始します。
- ◆マニュアル録音：手動で録音を開始します。

2 録音を開始します

「録音開始」を選択すると、録音が始まります。「ウォークマン」の画面では、録音時間のカウントが始まります。



内蔵マイクでのシンクロ録音
内蔵マイクで録音する場合、「シンクロ録音」を選択しても録音待機状態にはならず、すぐに録音が始まってしまう。これはマイクが微小な音声を検知するため、故障ではありません。

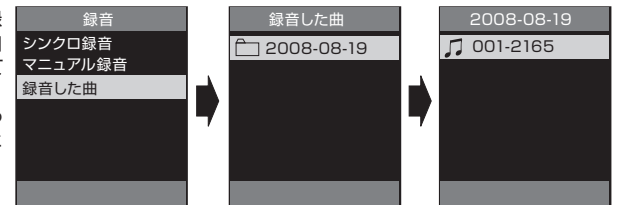
3 録音を停止します

「停止」を選択すると録音を停止します。録音データは自動的に保存されます。これで録音は完了です。



録音した音声を再生するには

録音したデータは、録音日のフォルダ内に自動的に名称が割り当てられて保存されます。録音データを選択すると音声を再生することができます。



マイクと音源との距離について

音量切り替えスイッチを「LOW」に選択したときは、口元などの音源とマイクの距離を 15 ~ 45cm 程度離して使用してください。マイクと音源を近づけると、音質が低下することがあります。

録音データのパソコンへの転送

「ウォークマン」に録音した音声データは、次の方法でパソコンに転送できます。

- 「ウォークマン」に付属のケーブルで「ウォークマン」とパソコンを接続
- 本製品を「ウォークマン」に接続した状態で、別売のUSBケーブルを本製品に接続

転送には「SonicStage」などのソフトウェアを使用します。

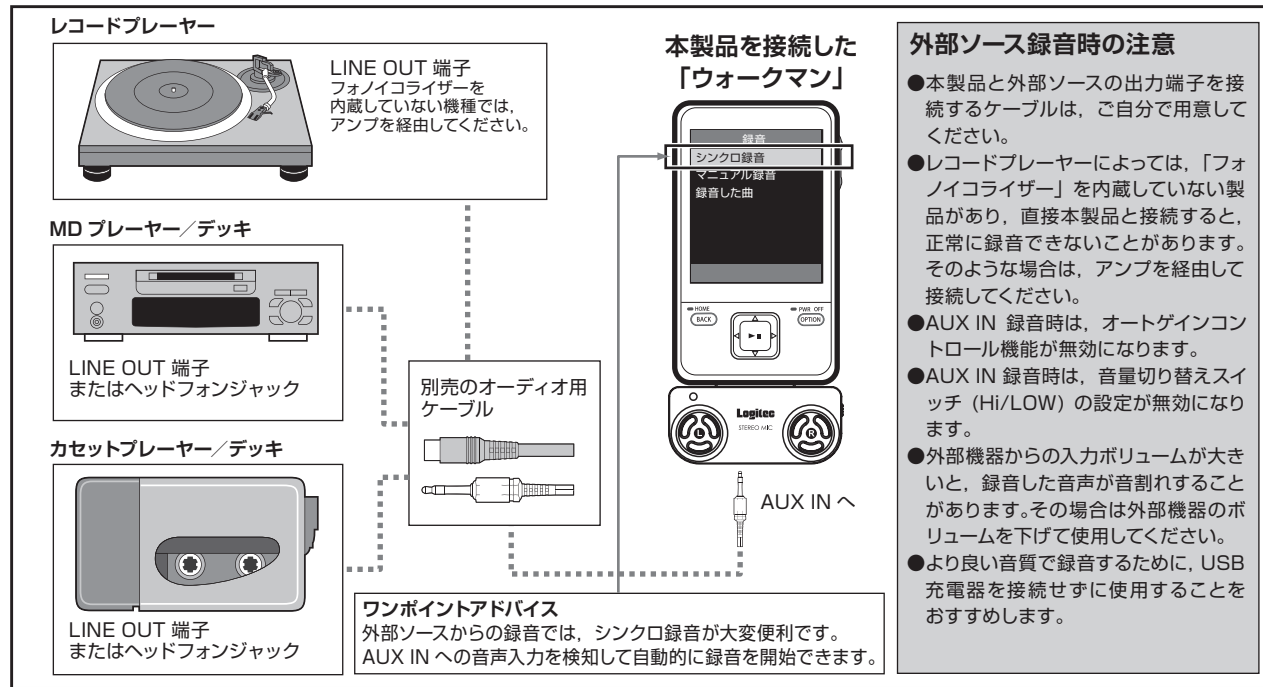
転送方法については、「SonicStage」のオンラインヘルプなどを参照してください。

外部ソースからの録音

テープレコーダーやレコードプレーヤーなどの外部ソースを、市販のオーディオ用ケーブルで本製品の3.5φステレオミニジャック（AUX IN）に接続することで、外部ソースの音声を「ウォークマン」に録音できます。

※「ウォークマン」純正の録音用ケーブルを使用した場合と同様の機能です。

※AUX IN に外部機器を接続すると、本製品のマイクは自動的にオフになり、利用できなくなります。



音声データ容量のめやす

「ウォークマン」に録音したデータの容量は、録音品質により変わります。高音質の場合はデータ容量が大きくなります。録音可能時間につきましては、「ウォークマン」の取扱説明書をお読みください。

音声データのフォーマット

録音データのフォーマットとビットレートは、「ウォークマン」側で ATRAC または PCM から選択します。他のフォーマットに変換する場合は、いったんパソコンにデータを転送してから SonicStage などのソフトウェアでおこなってください。

お問い合わせ先：ロジテック株式会社 テクニカルサポート

TEL：0570-022-022 FAX:0570-033-034（ナビダイヤル）
受付時間：9:00～19:00（FAXは24時間受け付けております）
月曜日～金曜日（祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

※IP電話、ひかり（光）電話、PHS等のナビダイヤルをご利用できない方は、0776-27-0835（FAX:0776-22-5610）へおかけください。

ロジテック ホームページ <http://www.logtec.co.jp/>

弊社修理受付窓口（修理品送付先）
〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268
ロジテック株式会社（3番受入窓口） エレコムグループ修理センター
TEL. 0265-74-1423 FAX. 0265-74-1403
受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00
営業日：月曜日～金曜日
（祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

安全上のご注意

■正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

●万一、異常が発生したときは...

本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、「ウォークマン」を充電中の場合は充電ケーブルをコンセントから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください。

本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●車の中には絶対に放置しないでください。

本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。

●分解しないでください。

本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

●接続に使用するコードを傷つけないでください。

火災や断線の原因となります。

注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

●水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。

●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。

本製品は、パソコンや「ウォークマン」などと接続して使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

●日本国以外では使用しないでください。

この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しては一切応じかねますのでご注意ください。

■その他：こんなことにも注意してください

- ・衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
- ・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- ・温度、湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や直射日光が長時間あたる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

基本仕様

製品型番	LIC-WMREC01	
保存データ形式	ATRAC形式またはPCM（ウォークマン側で設定）	
録音可能な周波数帯域	20～16kHz	
録音可能な音圧・集音性能	-34dB・全方向	
コネクタ形状	ウォークマン接続用	WM-PORT×1
	ライン入力用	3.5φステレオミニジャック×1
	PC接続用	USB2.0（mini-B）×1
動作環境条件	温度：0～60℃、相対湿度：5～95%（ただし、結露なきこと）	
外形寸法（幅×奥行×高さ）	52×23×12.5mm（WM-PORTは含まず）	
質量	約16g（本体のみ）	

Sound Recorder for Walkman 操作ガイド（LIC-WMREC01シリーズ用）
2008年8月第1版 ロジテック株式会社
© 2008 LOGITEC CORPORATION All rights reserved.